

ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



木造化された当麻町の役場庁舎
— 見学会報告 —

林業樹種雑感
その4 ベイマツ

ウッドエイジ

木材の研究と普及
第67巻・通巻779号

目 次

平成30年度 木材乾燥講習会開催のお知らせ	1
木造化された当麻町の役場庁舎 -見学会報告-	2
林業樹種雑感 その4 ベイマツ	5

※●特集『平成30年北海道森づくり研究成果発表会』パートⅢ	
※カラマツ心持ち平角材の生産技術開発	8
※カラマツ心持ち平角材(コアドライ)の製造コストと 地域材利用による経済波及効果について	9
※労働強度軽減に向けたコンテナ苗植栽システムの開発 ～林地内運搬機の開発～	10
※木質系屋内運動施設床の利用実態と 劣化・損傷状況の調査事例	11
※木質エネルギーの地域利用に関する分析 ～南富良野の事例～	12
※行政の窓 〔木質バイオマスの安定供給対策の取組について〕	13
※林産試ニュース	14

※：林産試日より2018年7月号からの転載

((地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾)



当麻町役場 当麻町

当麻町役場は新庁舎の1期工事が終わり、3月より新庁舎での業務が始まっています。

新庁舎は地元産材100%の木造一部2階建て、竣工後(2期工事)の延べ床面積は2,678㎡になります。柱材には林産試験場が開発したカラマツの乾燥技術「コアドライ」が使用されており、執務室の上部でカラマツ集成材の梁と格子状に組み立てられている様子が見られます。